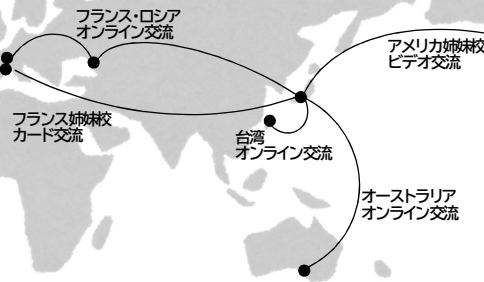


コロナ禍でも「世界」と繋がる



2020.12.16 ESS部が日本・ロシア・フランスを繋ぎ、「貫ユーラシア交流」とも言える壮大な交流を実施。ロシア・クラスノダール地方で日本語を学ぶ大学生、フランス・トゥーロン市の高校生とオンラインで交流しました。奈良や日本のアニメや話題の「鬼滅の刃」について話しました。ロシアの大学生の流暢な日本語に刺激を受けた生徒たちは、次は自分たちが英語を使ってコミュニケーションをとりたいと意欲を見せていました。(ESS部)



2020.12月 フランス語を学ぶ2・3年生の生徒が、フランス姉妹校ボワシ・ダングラ高校の生徒に向けて、クリスマスカードを作り贈りました。1月にはフランスから日本語で書かれたメッセージカードが届きました。(仏語選択者2年3年)



2021.3月 ESS部でオーストラリア・アデレードの高校と継続的な交流を計画。お互いがペアを組んでオンライン交流を重ね、文化交流を学校に届けられるよう、現在準備に励んでいます。(ESS部)



2020.11.4 1年1組の生徒が台湾の萬芳高級中学の生徒と Meet によるオンライン交流会を実施。萬芳高級中学は、毎年台湾への修学旅行で交流を続けている学校。生徒同士が1対1で英語で会話をしました。自己紹介や学校の紹介、好きなアニメや趣味などで話が弾み、盛り上がりました。(国際英語科1年)



2020.10月 有志参加者が、アメリカ姉妹校シェーカーハイツ高校・ビーチウッド高校の生徒に向けて、ビデオメッセージを送りました。各自が趣味・ペット・日本文化などを紹介した動画を作成しました。また、日本のコンビニや100円均一ショップで売っている商品を紹介した動画もありました。アメリカの生徒からのビデオメッセージが返信され、学校生活や学んでいる内容を教えてくれました。(有志)



異文化体験発表会

2020年11月4日(水)、本校にて異文化体験発表会を実施しました。本校の伝統的な学校行事の一つであり、生徒たち自身の経験を通して、世界の国々について学習できる機会です。今年度はコロナ禍のため、動画での発表となりました。

パナマに長期留学していた2年森本依空さんは、日本ではタピオカの原料として知られているキャッサバがよく食べられることを紹介してくれました。カーニバルの映像からは陽気な雰囲気と熱気が伝わってくるようでした。台湾に長期留学した3年原田和香穂さんは、台湾と日本の学校の違いを紹介してくれました。台湾の学校では、授業で先生がマイクを使って講義をするそうです。また、日韓交流体験に参加した3年北村莉子さん、松本里緒菜さんは、韓国の高校生たちと伝統舞踊タルチュムを踊る様子を紹介してくれました。お互い生き生きとした表情だったのが印象的です。アメリカ・サンディエゴに短期留学した3年奥谷光里さんは、コロナウィルスのため、1ヶ月の滞在予定が2週間で開催緊急帰国することになってしまいました。短い間でもホストファミリーと映画を見たり散歩したり、オンライン授業を受けたりと初めての海外経験を充実させたようでした。アメリカに長期留学した3年鎌田美咲さんは、「誰かに合わせたり、周りの目にとらわれず、自分自身に自信をもって何でも挑戦して行ってほしい」とメッセージをくれました。

異文化理解とは、外国の文化を理解することだけではなく、自分と違った考え方をもった人のことを理解することでもあります。周りにいる他人を理解しようとするのが、人を思いやることにつながるのでしょう。



フランス留学中

2年1組東谷柚夏さんは、2020年9月よりフランスに長期留学しています。パリ近郊のシャティヨンという街に滞在し、フランス語の授業を受け、ホストファミリーと充実した日々を送っているようです。



受入れ留学生

来年度の長期受入れ留学生は、タイとアルゼンチンから迎える予定となっています。無事迎えらることを祈りましょう。

